

株主通信

2016年 8月期

2015年8月21日▶2016年8月20日

ケイティケイ 株式会社

証券コード：3035

CONTENTS 〈目次〉

株主の皆様へ

代表取締役社長の土岐よりご挨拶
現グループ体制下において、過去最高益を達成


TOPICS

「ktk リバイバルプラン」の加速を維持し、
次のステージ「ktk アドバンスドプラン」へ
連結子会社 株式会社アイオーテクノを吸収合併し、
更なる競争力強化へ
「監査等委員会設置会社」へ移行し、コーポレート・
ガバナンスの強化を図ります

財務データ 要約

会社データ・株式の状況

株主メモ



お客様の発展をトータルでサポートし、
お客様にお喜びいただき、社会に貢献する。

株主の皆様へ

代表取締役社長の土岐よりご挨拶

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2016年8月期においては、V字回復を目指す「ktk リバイバルプラン(事業計画)」を全社一丸となり取組んできた結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のいずれもが黒字化し、業績回復に向けた道筋が整ってまいりました。

2017年8月期におきましても、引き続き業績を成長軌道に乗せることを目標に取組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

ケイティケイ株式会社
代表取締役社長 土岐 勝司



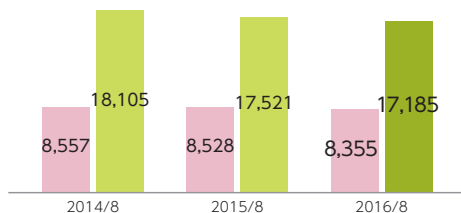
現グループ体制下において、過去最高益を達成

2016年8月期(2015年8月21日～2016年8月20日)のケイティケイグループの決算が終了いたしましたので、ここにご報告申し上げます。

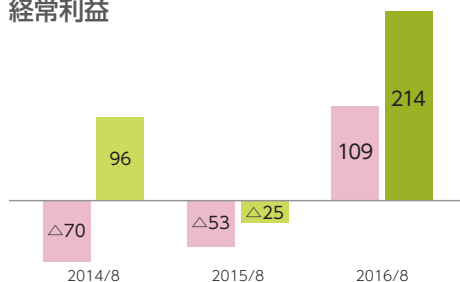
当連結会計年度におけるわが国経済は、政府主導による経済政策等により、企業業績や雇用情勢、所得環境に改善が見られるなど緩やかな回復基調が続いておりますが、アメリカの金融政策の影響のほか、中国を始めとするアジア新興国や資源国等の景気が下振れするリスクと日本国内における熊本地震の経済に与える影響を考慮しますと、依然として先行きが不透明な状況で推移しております。

当社グループが位置する事業環境は、オフィス用品の分野においては、先の経済環境と企業に定着した「節約・経費削減志向」によって消費が鈍化しており、加えて競合他社との受注を巡る激しい販売・価格競争が続いているため、依然として厳しい経営環境となっております。また、IT商品(インターネットを中心としたネットワーク関連商品)の分野では、Internet of Things(IoT、モノのインターネット)の概念の広がりや、金融とITを融合したフィンテックによって企業のIT投資は緩やかに推移しておりますが、引き続き同業他社との価格競争により厳しい状況で推移しております。

売上高



経常利益

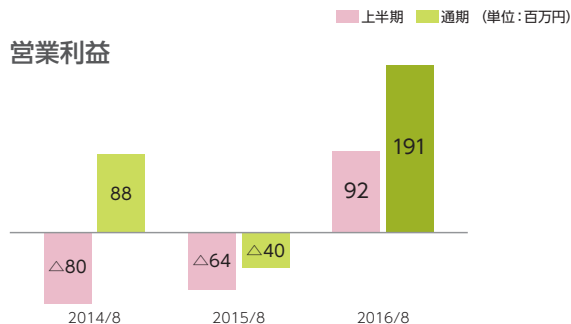


このような環境のもと、当社グループはV字回復を目指す「ktk リバイバルプラン」において、営業、生産、管理・経営、調達・物流の各部門に「営業量と営業効率の最大化」「総経費削減、品質改善、人事制度再構築」「業務効率と社員満足の最大化」「調達コストと物流コストの最小化」を戦略に掲げ、最速実行をしております。

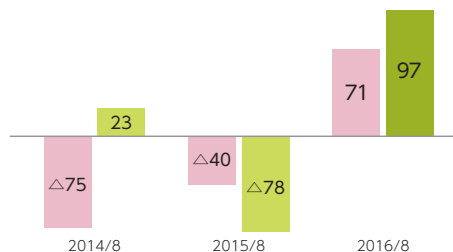
また、2016年3月22日付で当社ソリューション事業部を新設分割し、新設会社の一部株式を譲渡いたしました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は17,185百万円(前連結会計年度比1.9%減)となりました。利益につきましては、営業利益は191百万円(前連結会計年度は40百万円

営業利益



親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益



の営業損失)、経常利益は214百万円(前連結会計年度は25百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する当期純利益は97百万円(前連結会計年度は78百万円の親会社株主に帰属する当期純損失)となり、いずれも黒字化いたしました。

今後につきましても、「お客様の発展をトータルでサポートし、お客様にお喜びいただき、社会に貢献する。」を経営の基本とし、新たな事業計画「ktk アドバンスドプラン」の実行と共に、高付加価値商品であるリサイクルトナーやOAサプライ商品、文具事務用品、OA機器などの商材を中心に、コスト削減や環境貢献につながる提案を行い、更なる売上と利益の拡大を目指してまいります。

「ktk リバイバルプラン」の加速を維持し、 次のステージ「ktk アドバンスドプラン」へ

「ktk リバイバルプラン」の加速を維持して、更なる売上と利益の拡大、企業価値の最大化を目標に、2017年8月期の事業計画書となる「ktk アドバンスドプラン」を策定いたしました。“高度”、“進歩”を意味するAdvancedの言葉通り、より高度なアクションプランを実行し全社一丸となり目標達成に向けて邁進しております。

「ktk アドバンスドプラン(骨子)」のご紹介

営業戦略：「売上拡大と新たな事業の確立」

生産戦略：「総原価削減、生産性向上、製品品質改善」

調達・物流戦略：「更なる物流経費削減、調達コストダウン、効率化、調達発の売上貢献」

管理・経営戦略：「企業価値と社員満足度の更なる向上」

連結子会社 株式会社アイオーテクノを 吸収合併し、更なる競争力強化へ

当社は、2016年8月21日に100%出資の連結子会社である株式会社アイオーテクノを吸収合併いたしました。主力商品のリサイクルトナーを製造する駒ヶ根工場と、リサイクルジェルインク・リサイクルインクリボンを製造する春日井工場の2つの生産工場を有する当事業を「生産本部」として取り込むことで、経営資源の集約と経営効率化を図り、更なる競争力強化と事業の発展を目指してまいります。

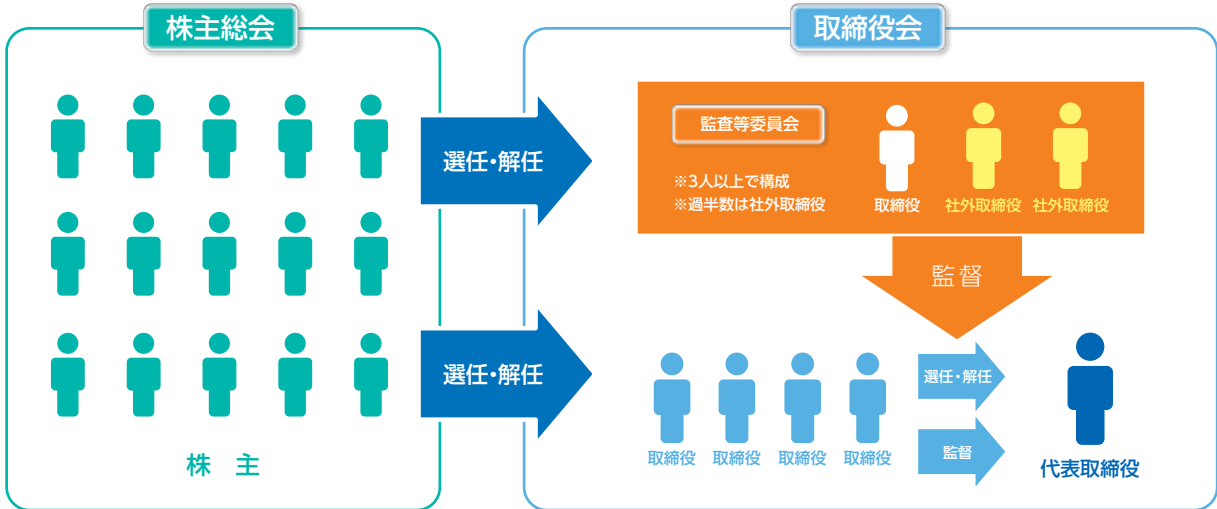


長野県駒ヶ根市 生産本部 駒ヶ根工場

「監査等委員会設置会社」へ移行し、 コーポレート・ガバナンスの強化を図ります

TOPICS

当社は、2016年11月11日開催の株主総会をもちまして、「監査役会設置会社」から「監査等委員会設置会社」へ移行いたしました。構成員の過半数を社外取締役とする監査等委員会を設置し、複数の社外取締役の選任を通じて取締役会の監督機能を高めることにより、コーポレート・ガバナンスの更なる充実や経営の透明性の向上を目指してまいります。



ホームページのご案内



当社では、IR活動の一環として、ホームページを充実させております。

株主の皆様へは、よりスピーディーな情報提供を心掛け、決算情報や取引所への開示資料等を発表後速やかにホームページへ掲載しています。

他にも企業情報等を掲載しておりますので、皆様のアクセスをお待ちしています。

<http://www.ktk.gr.jp/> ケイティケイ | 検索 🔍



▲トップページ

▲IR情報

財務データ 要約

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当期末 2016年8月20日	前期末 2015年8月20日
資産の部		
流動資産	5,484	5,938
現金及び預金	2,510	2,802
受取手形及び売掛金	2,429	2,549
有価証券	—	21
商品及び製品	408	421
仕掛品	0	0
原材料及び貯蔵品	47	52
繰延税金資産	40	30
その他	47	64
貸倒引当金	△0	△2
固定資産	2,714	2,893
有形固定資産	1,514	1,579
無形固定資産	187	258
投資その他の資産	1,012	1,055
資産合計	8,198	8,832
負債の部		
流動負債	4,790	5,338
支払手形及び買掛金	2,977	3,498
短期借入金	1,341	1,348
未払法人税等	34	27
その他	436	464
固定負債	818	944
長期借入金	404	599
役員退職慰労引当金	85	88
その他	328	257
負債合計	5,608	6,283
純資産の部		
株主資本	2,508	2,411
資本金	294	294
資本剰余金	663	708
利益剰余金	1,551	1,454
自己株式	△1	△46
その他の包括利益累計額	81	137
純資産合計	2,590	2,549
負債純資産合計	8,198	8,832

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当期 2015年8月21日～ 2016年8月20日	前期 2014年8月21日～ 2015年8月20日
売上高	17,185	17,521
売上原価	13,730	14,119
売上総利益	3,455	3,401
販売費及び一般管理費	3,263	3,441
営業利益又は営業損失(△)	191	△40
営業外収益	108	96
営業外費用	85	82
経常利益又は経常損失(△)	214	△25
特別利益	11	—
特別損失	9	2
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	217	△28
法人税、住民税及び事業税	42	24
法人税等調整額	77	25
法人税等合計	119	50
当期純利益又は当期純損失(△)	97	△78
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	97	△78

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当期 2015年8月21日～ 2016年8月20日	前期 2014年8月21日～ 2015年8月20日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△39	567
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13	52
財務活動によるキャッシュ・フロー	△208	△326
現金及び現金同等物の増減額	△261	293
現金及び現金同等物の期首残高	2,232	1,939
現金及び現金同等物の期末残高	1,970	2,232

会社データ・株式の状況 (2016年8月20日現在)

■ 会社概要

■ 社名	ケイティケイ株式会社 ktk INC.
■ 設立	1971 (昭和46)年6月29日
■ 資本金	2億9,467万円
■ 本社所在地	名古屋市東区泉二丁目3番3号
■ 従業員数 (連結)	311名 (注)従業員数は、就業人数であり、使用人兼務役員2名及び嘱託社員・派遣社員・パートタイマーの期中平均雇用人数156名は含んでおりません。
■ 事業内容	リサイクル商品、OAサプライ商品、 オフィス関連商品の販売
■ グループ会社	株式会社青雲クラウン 株式会社アイオーテクノ (注)2016年8月21日付で、当社を吸収合併存続会社とする吸収合併を行っており、解散しております。 SBMソリューション株式会社 株式会社キタブツ中部

■ 取締役 (2016年11月11日現在)

代表取締役会長	青山 英生
代表取締役社長	土岐 勝司
取締役	山吹 依生
取締役	武井 修
〈監査等委員〉	
取締役	赤羽 聡
社外取締役	脇之蘭 修
社外取締役	鈴木 智洋

(注)赤羽聡は、常勤の監査等委員であります。

■ 株式の状況

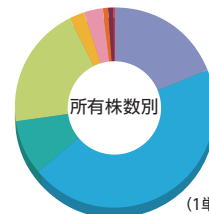
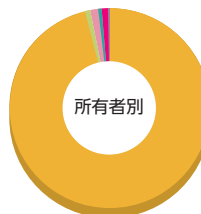
■ 発行可能株式総数	12,000,000株
■ 発行済株式総数	5,725,000株
■ 株主数	1,168名

■ 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
加藤道明	870,200	15.21
青山英生	783,800	13.70
青雲堂株式会社	440,000	7.69
名古屋中小企業投資育成株式会社	400,000	6.99
川島和之	229,000	4.00
青山正幸	183,000	3.20
青山知広	170,000	2.97
青山深雪	130,000	2.27
村木文恵	108,000	1.89
伊藤主計	105,800	1.85

(注)持株比率は、自己株式2,861株を控除して計算しております。

■ 所有者別・所有株数別分布状況



(1単元100株)

株主メモ

事業年度	毎年8月21日から翌年8月20日まで
定時株主総会	毎年11月
剰余金の配当の基準日	期末配当 毎年8月20日 中間配当 毎年2月20日
単元株式数	100株
証券コード	3035
上場金融商品取引所	東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)
公告方法	電子公告 http://www.ktk.gr.jp/ ただし電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

○住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

○未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株式事務の取扱

株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先(電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL. 0120-782-031(フリーダイヤル) ※取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

ケイティケイ 株式会社

〒461-0001 名古屋市東区泉二丁目3番3号
TEL. 052-931-1881 (代表) FAX. 052-932-5459
<http://www.ktk.gr.jp/>

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



環境保全のため、植物油インキを使用して印刷しています。